陳情第9号

2026年5月8日

尾張旭市議会議長　様

尾張旭市[redacted]
春の自治体キャラバ[redacted]委員会
[redacted]
事務局[redacted]県本部

教職員の長時間過密労働を解消するための実効ある施策をすすめ、年間を通じた教員の未配置を直ちに解消するための施策を求める意見書の提出を求める陳情

全国的な教員不足が全国的な問題となっています。愛知県も同様で、不足している250名の常勤教員を120名の非常勤教員で対応し、130名の配置が無いまま新学期が始まっています。学級担任が始業式に決まらない、プリント学習が続く、複数の学級を一人で授業をおこなうなど、教員未配置による被害者は子どもたちです。また、欠員教員の仕事を他の教員が補い、別の教員が過労で倒れることも起こっています。

教員不足の原因は、長時間過密労働です。毎年率は減ってきているものの2025年4月の45時間を超える時間外勤務教員は、小学校で40%、中学校では55%でした。朝7時過ぎから休憩なしに働き、休日も出勤せざるをえない日常に耐えられず、早期退職する教員は高止まりです。精神疾患での休職者も増えています。このような状況が多くの人に知れ渡った結果、教員を目指す学生等の数も減り続けています。この悪循環を断ち切るためには、教員の大幅増と教員一人あたりの負担軽減をする必要があります。

教育予算削減のために、非正規教員で対応してきたことも教員不足の原因です。愛知県は、小中学校教員の欠員補充者を年々100人近くずつ減らしてきています。それでも2025年度は1,600人を超えています。この中には正規と同じように仕事をし、子どもや保護者、同僚から信頼されているにもかかわらず、試験で何度も不合格とされ希望を失い、転職する人もいます。10年ほど前までは、教員試験に合格しなくとも「教壇に立ちたい」と非正規教員への志願者が多くいました。しかし最近は、頑張っても報われないと教員にこだわる志願者は減ってきています。そのため、現場に来る非正規教員は年々減少し、退職教員で学校を維持しているのが現状です。

任命権者としての愛知県には、教員の長時間過密労働を解消し、非正規教員を正規化し、教員を大幅に増員し、愛知県の義務教育諸学校を持続可能なものにするための責務があります。

つきましては、下記の事項の実現を求める意見書を愛知県に提出していただくよう陳情いたします。

記

1．教職員の長時間過密労働を解消すること。
2．非正規教員を正規化し、教員を大幅に増員すること。
3．年間を通じて、教員の未配置を愛知県教育委員会の責任でなくすこと。

以　上



【意見書案⑧】愛知県宛

教職員の長時間過密労働を解消するための実効ある施策をすすめ、年間を通じた教員の未配置を直ちに解消するための施策を求める意見書(案)

全国的な教員不足が全国的な問題となっている。2025年度は、不足している250名の常勤教員を120名の非常勤で対応し、130名の配置がないまま新学期が始まっているのが愛知県の現状である。未配置の被害者は子どもたちである。欠員教員のため、別の教員が過労で倒れることも起こっている。

教員不足の原因は、長時間過密労働である。2025年４月の45時間超の時間外勤務教員は、小学校で40%、中学校では55%であった。休憩なしに働き、休日も出勤せざるをえない日常に耐えられず、早期退職する教員は高止まりである。精神疾患での休職者も増えている。その結果、教員を目指す学生等の数も減り続けている。この悪循環を断ち切るためには、教員の大幅増と教員一人あたりの負担を軽減する必要がある。

教育予算削減のために、非正規教員で対応してきたことも教員不足の原因である。愛知県の小中学校教員の欠員補充者は1,600人を超えている。正規と同じように仕事をし、子どもや保護者、同僚から信頼されているにもかかわらず、試験で何度も不合格とされ希望を失い、転職する人もいる。10年ほど前には「何としても教壇に立ちたい」と非正規教員への志願者が多くいたが、最近は、頑張っても報われないと教員に拘る志願者は減り、現場に来る非正規教員は年々減少している。退職教員で学校を維持しているのが現状である。

任命権者としての愛知県には、教員の長時間過密労働を解消し、非正規教員を正規化し、教員を大幅に増員し、愛知県の義務教育諸学校を持続可能なものにするための責務がある。

よって、〇〇〇議会は、下記の事項を実現するよう強く要望する。

記

１．教職員の長時間過密労働を解消すること。
２．非正規教員を正規化し、教員を大幅に増員すること。
３．年間を通じて、教員の未配置を愛知県教育委員会の責任でなくすこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

２０２６年　　月　　日

愛知県知事　　宛
愛知県議会議長
愛知県教育委員会教育長

〇〇〇議会
議　長